

アジアと日本

その大きさを今に伝えたい

一期生・東南アジアの会会長　土屋

写真

—昨年、NHKがテレビ放送開始五十年を記念してアジア放送連合（ABU）加盟国に呼びかけて「未来への航海」という行事を展開しました。アジア各国の中学生が沖縄から船で寝食を共にしながら横浜まで、自然にふれながら公害から立ち直った水俣などを訪れ、地球環境を学ぶという素晴らしい内容の国際交流でした。私はこの番組を見て目頭が熱くなるのを覚えま

当時の友納武人知事の指示により東南アジア四ヶ国（シンガポール・マレーシア・タイ・香港）に決まり、夏季休業中十泊十一日で実施されたのでした。しかし、この研修事業は継続・発展しつつも平成十三年（＝1001）をもって休止されました。

会連盟」が設立され、私が会長に互選されました。昨年一月、派遣事業三十年を祝う交流会と合わせ、年一回の会報と各期代表者からの証言・顧問の元団長や指導教官の先生に

財政難で次代を担う高校生の感動の機会が無くなることを、今だからこそ私は恐れます。

全国に先かけて「高校生海外派遣・若い翼」を行いました。それは県政百年を記念して次代を担う高校生に見聞を広め、県の

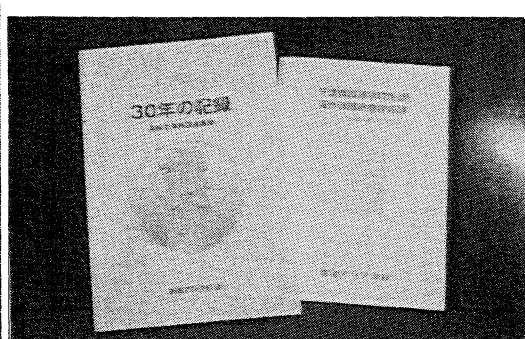
たのは昭和五十一年（一九七六）の夏、八月六日夜、シンガポールでのことだったと記憶します。当時としては画期的な高校生海外派遣事業に千葉北高校から参加させて頂く機会に私は恵まれたのです。

スマトラ島沖大地震に伴う大津波は周辺各国に甚大な被害を引き起こしました。「日本と違つて地震がないから安全」と、あの頃バスガイドが語った言葉を思い出しながらも、日本を友人と親しみの気持ちを込めて呼ぶ人々の顔が浮かび、一刻も早い

からのご寄稿も収めた「記念誌」を刊行、各高等学校や図書館等に寄贈する事が出来ました。今、補足として「一千四百五十一」名の参加者名簿（派遣当時）をまとめています。



▲ 高校生海外派遣 30 年祝賀会



▲ 海外派遣30年記念出版

平成十六年度

同窓会総会報告書

基本方針は十五年度と同じです
が、重点目標に「会報とホームページによる広報の検討」が加えられています。

同窓会の主な活動としては、
・四月二十四日（土）第一回役員会を千葉市文化センターにて開催。（総会準備）
・五月四日（日）第一回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
・五月二十五日（日）第一回幹事を千葉北高校「北友館」にて開催。（幹事会準備）
・六期生までの同窓生の交流を行なう。

行う。

「ホテルサンガーデン千葉」にて開催。（会報発刊、ホームページ開設準備）
・四月二十九日（土）第五回役員会を千葉市民会館にて開催。（会報発刊、ホームページ開設準備）

行う。

平成十六年五月二十三日(日)

千葉北高校セミナーハウス「北友館」において、第二十七回定期総会が開催され、活動報告・会計報告などが滞りなく議決されました。

平成十五年度活動報告

平成十五年度活動報告では、
(1) 同窓会食育期活動計画の樹立
(2) 母校への側面的支援を図る
(3) 外郭団体との協調を図る
以上三点を軸に、

- ・十月十八日（土）第三回役員会を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・十一月十五日（土）事務局会議を開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・十二月二十九日（土）幹事会を千葉市文化センターにて開催。
- ・一月四日（土）事務局会議を開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・二月二十九日（土）第五回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
- ・三月八日（月）千葉北高校体育馆において第二十七期生入会式を執り行なう。
- ・四月二十三日（日）第二十七回定期総会を千葉北高校「北友館」にて開催。（会報発行準備）
- ・五月二十九日（土）第五回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
- ・六月二十九日（土）第六回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
- ・七月二十九日（土）臨時幹事会を千葉市文化センターにて開催。
- ・九月十三日（土）第二回役員会を千葉北高校北斗祭一般公開日に併せて開催。
- ・十月四日（土）事務局会議を開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・十一月十八日（土）第三回役員会を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・十二月二十九日（土）幹事会を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
- ・二月二十六日（土）第六回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
- ・三月八日（火）千葉北高校体育馆において第二十八期生入会式を執り行なう。

平成十六年度活動計画

- 平成十六年度活動計画として、
- ・十月十八日（土）第三回役員会を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
 - ・十一月十五日（土）事務局会議を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
 - ・十二月二十九日（土）幹事会を千葉市文化センターにて開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
 - ・一月四日（土）事務局会議を開催。（幹事会・OB会連絡協議会準備）
 - ・二月二十九日（土）第五回役員会を千葉市文化センターにて開催。（会報発行準備）
 - ・三月八日（火）千葉北高校体育馆において第二十八期生入会式を執り行なう。

千葉県立千葉北高等学校
同窓会役員・事務局

<第14期役員>

役職	氏名
会長	妹尾 篤人(第1期生)
副会長	小黒 昇(第4期生)
副会長	板垣 豊(第3期生)
副会長	星野 恒(第5期生)

<事務局>

事務局長	渡邊 康裕(第3期生)
事務局次長(事業担当)	
事務局次長(涉外担当)	福本 猛(第5期生)
事務局次長(庶務担当)	田中みゆき(第3期生)
事務長(事業担当)	
事務局(涉外担当)	
事務局(庶務担当)	阿部 秀樹(第3期生)
総務	嶋田 治雄
総務	櫻井 克彦

<会計監査委員会>

会計監査	馬場 亮一(第1期生)
会計監査	武田 康江(第3期生)

<顧問>

顧問	高橋 衍
----	------

平成15年度決算報告書

(2003.4.1～2004.3.31)

収入の部（一般会計）

項目	収入額
会費	1,422,000
繰越金	322,513
雑収入	12
(預貯金利息)	
計	1,744,525

同窓会特別活動基金

項目	収入
繰越金	6,326,963
雑収入	1,634
(預貯金利息)	
計	6,328,597

合計	8,073,122
----	-----------

前年度比で - 520,074 円

支出の部（一般会計）

項目	支出
事務運営費	412,176
事業費	1,379,544
慶弔費	152,000
同窓会特別活動費	0
同期会費	0
予備費	0
計	1,943,720

同窓会特別活動基金支出

項目	支出
特別活動事務運営費	120,000
特別活動事業費	28,907
計	148,907

差引残額	6,232,987
うち 一般会計残額	53,297
特別会計残額	6,179,690

平成16年度予算書

(2004.4.1～2005.3.31)

収入の部（一般会計）

項目	予算額
会費	1,413,000
繰越金	53,297
雑収入	10
(預貯金利息)	
計	1,466,307

同窓会特別活動基金

項目	予算額
繰越金	6,179,690
雑収入	
(預貯金利息)	1,000
計	6,180,690

合計	7,646,997
----	-----------

前年度比で - 443,516 円

支出の部（一般会計）

項目	予算額
事務運営費	230,000
事業費	1,129,000
慶弔費	100,000
同窓会特別活動費	0
同期会費	5,000
予備費	2,307
計	1,466,307

同窓会特別活動基金支出

項目	予算額
特別活動事務運営費	150,000
特別活動事業費	6,030,690
計	6,180,690

差引残額	0
------	---

同窓会会員名簿の発刊について

今回、千葉北高等学校30周年記念誌発刊と併せて、同窓会会員名簿第五版を作成・発刊することとなりました。同窓会いたしましては、広く同窓生に活用いただける名簿をと考えておりますが、昨今の個人情報保護の必要性から、会員各位の住所・電話番号の記載に關しましては、承諾を頂くことになります。

何卒ご協力のほどお願いいたします。

会員名簿作成委託業者 株式会社リサーチ（埼玉県春日部市）

調査期間 平成17年4月1日から8月31日まで

調査方法 上記名簿作成委託業者より葉書等の文書にて調査

名簿発刊 平成18年3月末を予定

千葉県立千葉北高校 創立30周年記念事業について

昭和50年4月千葉市花見川区の犢橋中学校敷地内に、間借りする形で最初のプレハブ校舎が設立され、以降現在の長沼の地に移り、周りが著しく変貌していく様をみながら、今年4月に母校千葉北高校は創立30周年を迎えます。

この記念する年に向けて、平成16年9月25日(土)・12月11日(土)いずれも千葉北高校小会議室にて、妹尾同窓会長・高橋校長ほか同窓会・PTA・後援会・学校職員の担当者により、創立30周年記念事業準備委員会が開催されました。

これまでに決定した内容については次のとおりです。

1. 記念式典関係

- (1) 日 時 平成17年12月10日(土)
- (2) 場 所 千葉市中央区
「千葉県文化会館」大ホール
- (3) 内 容 • 最初に30周年記念式典、
その後芸術鑑賞会（千葉北高校校内行事・演劇）を行う。

2. 記念祝賀会関係

- 記念式典、芸術鑑賞会終了後に別会場に移動して行う。
- 同窓生の出席に関しては事前に出欠をとらず、当日直接祝賀会に参加可。会費制。

3. 記念誌関係

- 校内記念誌編集委員10名により、20周年記念誌の形式を基とし資料に基づいて30年をまとめる、発刊は平成18年2月末を予定。
- 作成依頼業者は、(有)宮坂印刷（千葉市稲毛区）に決定。

